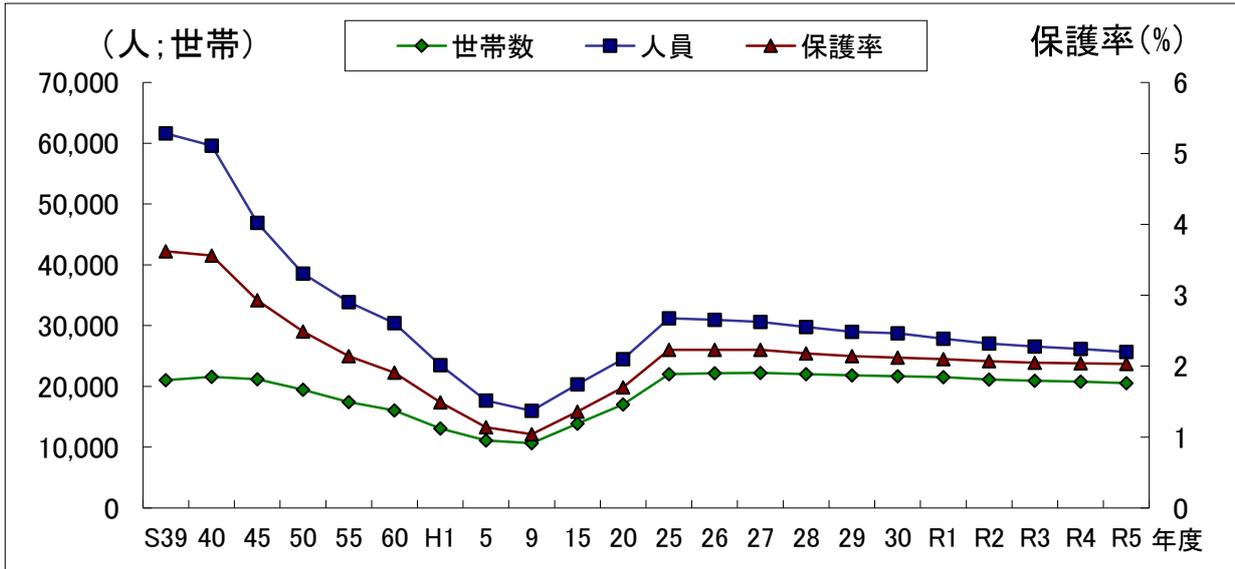


生活保護の概況

保護状況の推移



令和5年度の長崎県内の生活保護法における保護状況は、被保護世帯 20,529世帯、被保護人員 25,649人、保護率 2.03%となっている。

世帯類型別では、高齢者世帯 11,759世帯 (57.5%)、障害者世帯 2,000世帯 (9.8%)、傷病者世帯 2,640世帯 (12.9%)、母子世帯 787世帯 (3.9%)、その他の世帯 3,253世帯 (15.9%) となっており、高齢者世帯が過半数を占めている。

保護の推移は、昭和39年度（被保護世帯 21,024世帯、被保護人員 61,612人、保護率 3.62%）をピークに年々減少傾向をたどっていたが、平成9年度の1.04%を底として増加傾向に転じ、2.23%まで上昇（～27年度）。平成28年度から再度、減少傾向に転じている。

また、本県の保護率 1.97%（令和6年10月現在）は、全国平均 1.62%（令和6年10月現在）を大きく上回り全国8番目（令和6年10月現在）で、雇用環境の厳しい離島地区（令和6年10月現在 2.34%）のほか、長崎市や佐世保市など都市部でも高くなっている。（令和6年10月現在 長崎市2.94% 佐世保市1.96%）

（県福祉保健課）

102 生活保護法による保護状況 (月平均)

単位：世帯、人、千円

年 度	被保護世帯および人員		保 護 費 総 額	扶 助 人 員	
	世 帯 数	人 員		生 活 扶 助	住 宅 扶 助
令和 元 年度	21,507	27,851	3,693,559	24,273	21,246
2	21,146	27,073	3,535,621	23,443	20,723
3	20,929	26,578	3,455,166	22,950	20,439
4	20,774	26,166	3,400,939	22,530	20,139
5	20,529	25,650	3,466,820	22,002	19,759

年 度	扶 助 人 員						1 人 1 か 月 当 たり 生 活 扶 助 費 (円)
	教 育 扶 助	介 護 扶 助	医 療 扶 助	出 産 扶 助	生 業 扶 助	葬 祭 扶 助	
令和 元 年度	1,462	4,759	23,017	-	629	30	40,900
2	1,373	4,728	22,359	1	557	28	40,700
3	1,275	4,754	22,177	1	539	28	40,571
4	1,163	4,795	22,019	-	527	29	40,600
5	1,092	4,877	21,913	-	523	31	40,626

資料 県福祉保健課調

103 被爆者健康手帳所持者数

単位：人

年 度	総 数	法 第 1 条 第 1 号 該 当	法 第 1 条 第 2 号 該 当	法 第 1 条 第 3 号 該 当	法 第 1 条 第 4 号 該 当
令和 元 年度	35,597	24,668	4,940	4,510	1,479
2	33,243	23,038	4,513	4,233	1,459
3	30,931	21,368	4,152	3,974	1,437
4	28,339	19,565	3,708	3,661	1,405
5	25,966	17,904	3,343	3,352	1,367

注) 1. 長崎市を含む各年度末現在の所持者数である。

2. 原子爆弾被爆者の援護に関する法律

第1条1号… 原爆投下当時定められた地域内において直接被爆した者。

2号… 原爆投下後2週間以内の日に爆心地から約2キロメートル以内の地域に立ち入った者。

3号… 原爆投下当時又はその後身体に原爆放射能の影響を受けるような事情下にあった者。

4号… 上記1、2、3号被爆者の胎児。

資料 県原爆被爆者援護課調

104 医療費支出別件数、給付状況 (令和4年度)

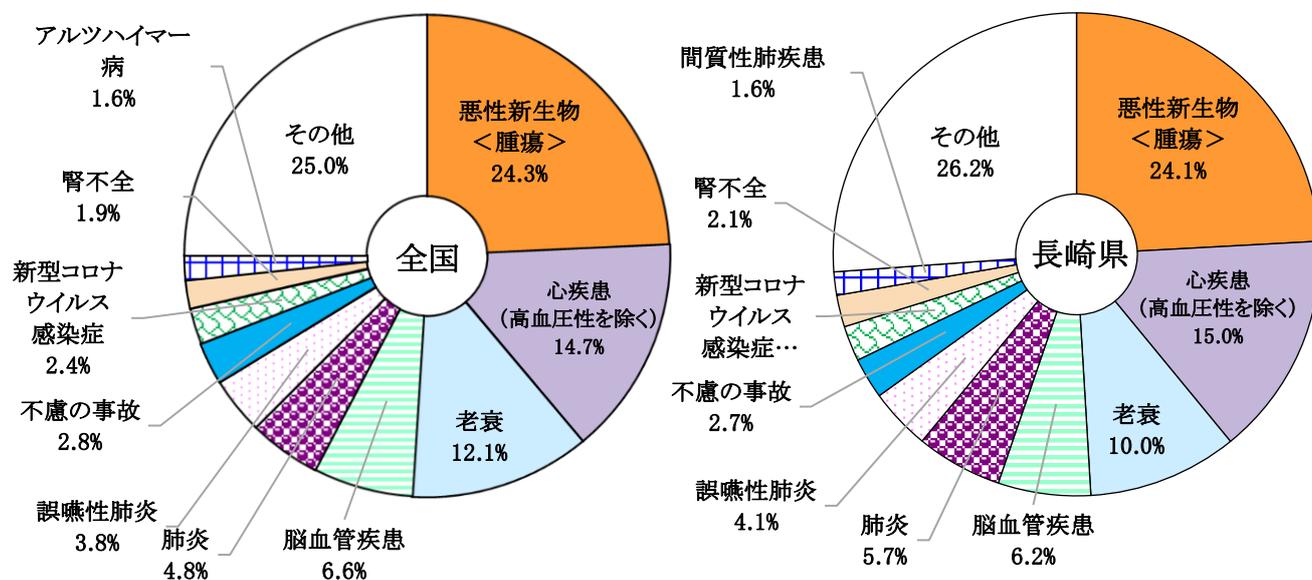
単位：件、千円

管 掌 別	件 数	金 額
(1) 医療保険合計	15,005,423	252,237,970
健康保険	6,056,288	76,049,930
船員保険	118,652	1,703,686
共済組合	1,561,762	16,555,487
健保組合	1,562,782	17,358,743
国民健康保険	5,705,939	140,570,124
(2) 公費負担合計	3,127,591	36,066,221
自衛官等	47,839	593,931
生活保護	631,069	22,259,330
戦傷病者	-	-
更生医療	22,844	2,014,516
育成医療	977	7,925
精神通院医療	205,929	2,239,780
療養介護医療	488	44,061
療育給付	-	-
障害児入所医療等	279	49,505
認定医療	2,275	141,950
一般医療	24,019	1,010,554
措置患者	145	52,762
麻薬取締	-	-
母子保健	676	77,508
中国残留邦人等	1,481	63,080
結核医療	423	3,976
結核入院医療	24	8,209
一類感染症	772,777	2,922,899
新感染症	-	-
医療観察	231	358,757
肝炎等治療	3,056	50,434
老人被爆	-	-
特定疾患等	1,215	9,755
小児慢性	18,566	299,441
措置等医療	8,065	139,064
難病医療	80,977	1,421,596
特定B型肝炎	271	1,272
石綿救済	38	1,674
自治体医療	1,303,927	2,294,242
(3) 老人保健	-	-

資料 県社会保険診療報酬支払基金「基金年報」、厚生労働省「国民健康保険事業年報」

死因別死亡の概況

主な死因の構成割合(令和5年(2023))



令和5年における本県の死亡数は、19,723人で、前年より414人増加している。人口千人当たりの死亡率は15.7で、前年より0.5ポイント高くなっており、全国の死亡率13.0との比較では2.7ポイント高い(全国順位13位)。

また本県の死亡順位・死亡率(人口10万対)を主要死因別にみると、第1位 悪性新生物<腫瘍>379.6、第2位 心疾患(高血圧性を除く)235.3、第3位 老衰156.7、第4位 脳血管疾患96.8、第5位 肺炎90.1であり、対前年増減をみると、老衰は1,965人で前年より104人増加している。

なお、悪性新生物による死亡率は全国の315.6に比べて64.0ポイント高い(全国順位7位)。

また、全国の悪性新生物の死亡率(人口10万対)を部位別にみると、男では、気管、気管支及び肺89.8、大腸47.4、胃43.0の順に高く、女は大腸40.4、気管、気管支及び肺36.7、膵32.6の順となっている。 ※令和5年、死因順位に用いる分類項目に「新型コロナウイルス感染症」が追加された(厚生労働省)。

(県福祉保健課)

105 病院の患者状況

単位：人、%、日

年次	1) 病床数	在院患者延数		新入院患者数	
		総数	1日当たり 平均	総数	1日当たり 平均
平成30年	29,576	7,882,407	21,236	221,882	605
令和元年	25,977	7,750,962	21,236	220,957	605
2	25,813	7,493,836	20,531	205,805	564
3	25,678	7,265,892	19,906	197,728	542
4	25,322	7,096,124	19,441	194,921	534

年次	退院患者数		外来患者延数		年間病床 利用率	平均在院 日数
	総数	1日当たり 平均	総数	1日当たり 平均		
平成30年	222,382	606	5,988,171	16,251	82.8	35.5
令和元年	221,077	606	5,931,491	16,251	81.7	35.1
2	206,607	566	5,458,101	14,954	79.3	36.3
3	197,880	542	5,467,512	14,979	77.4	36.7
4	195,494	536	5,506,360	15,086	76.7	36.4

資料 厚生労働省「病院報告」

106 医療施設数

(各年10月1日現在)

単位：院、所

区分	30年	令和元年	2年	3年	4年
病院	149	149	148	149	147
一般病院	121	121	120	121	119
精神科病院	28	28	28	28	28
結核療養所	-	-	-	-	-
伝染病院	-	-	-	-	-
一般診療所	1,383	1,371	1,348	1,348	1,336
歯科診療所	729	729	716	709	703

資料 厚生労働省「医療施設調査」

107 医療関係従事者および獣医師数

単位：人

区 分	26 年 末	28 年 末	30 年 末	令 和 2 年 末	令 和 4 年 末
医 師	4,170	4,218	4,108	4,187	4,203
歯 科 医 師	1,224	1,216	1,144	1,151	1,181
薬 剤 師	2,834	2,901	1,752	1,796	1,811
保 健 師	683	725	753	753	824
助 産 師	401	414	443	453	471
看 護 師	16,379	17,285	17,691	18,329	18,798
准 看 護 師	7,748	7,350	6,967	6,545	5,930
獣 医 師	490	484	485	472	455

注) 1. 「医療従事者」は各年調査で従業地による。

2. 保健師、助産師、看護師、准看護師は保健師助産師看護師法第33条関係による届出

3. 獣医師は獣医師法第22条関係による届出。(県外は届出のあった家畜保健衛生所の住所地でカウント)

資料 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」、「衛生行政報告例」、農林水産省「獣医師の届出状況」

108 主要死因別死亡数

単位：人

死 因	令 和 元 年	2 年	3 年	4 年	5 年
全 死 因	17,612	17,646	18,248	19,309	19,723
悪 性 新 生 物	4,770	4,804	4,739	4,795	4,760
心 疾 患	2,662	2,734	2,798	2,960	2,951
脳 血 管 疾 患	1,292	1,220	1,192	1,213	1,214
肺 炎	1,328	1,207	1,089	1,096	1,130
高 血 圧 性 疾 患	105	119	115	131	128
肝 疾 患	192	196	191	202	217
腎 不 全	362	376	376	388	420
不 慮 の 事 故	492	532	483	557	541
自 殺	189	183	185	193	186

資料 厚生労働省「人口動態統計」

109 公害苦情の種類別新規受理件数

単位：件

年 度	総 数	典 型 7 公 害								そ の 他
		計	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭	
令和 元 年度	859	519	172	81	4	135	7	1	119	340
3	974	615	232	97	3	143	7	-	133	359
3	897	537	143	72	4	154	3	-	161	360
4	814	498	128	68	1	155	4	-	142	316
5	918	498	124	69	1	173	10	1	120	420

注) 新規受理件数（前年度からの繰越を含まない。）のみを掲げている。

資料 県民生活環境課調

110 感染症、食中毒の患者数

単位：人

区 分	令和 元 年	2 年	3 年	4 年	5 年
一 類 感 染 症	-	-	-	-	-
エボラ出血熱	-	-	-	-	-
クリミア・	-	-	-	-	-
コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
ペ ス ト	-	-	-	-	-
マールブルグ病	-	-	-	-	-
ラ ッ サ 熱	-	-	-	-	-
二 類 感 染 症	174	163	232	196	153
急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
ジフテリア	-	-	-	-	-
結 核	174	163	232	138	121
三 類 感 染 症	43	34	56	64	62
細菌性赤痢	-	-	-	-	-
パラチフス	-	-	-	-	-
腸 チ フ ス	-	-	-	-	-
コレラ	-	-	-	-	-
腸管出血性 大腸菌感染症	43(7)	34(84)	56(27)	52(12)	41(21)
梅 毒	40	22	40	58	147
食 中 毒	303	145	104	29	17

注) () は擬似症患者、または無症状病原体保有者の外数である。結核は歴年中の新患者数である。

資料 県生活衛生課「生活衛生課業務資料」、県感染症対策室調（感染症発生動向調査によるR5. 7. 25時点の集計値）

111 旅館、興行場等公衆衛生施設数

単位：所

区 分	平成30年度末	令和元年度末	2年度末	3年度末	4年度末
1) 旅館	1,956	2,011	1,994	1,993	1,970
興行場	61	61	61	63	60
公衆浴場	322	318	306	314	325
理容所	1,514	1,490	1,465	1,440	1,409
美容所	3,269	3,295	3,324	3,316	3,355
クリーニング所	1,239	1,102	1,076	1,055	993
火葬場	31	31	31	31	31
墓地	16,357	16,357	16,359	16,362	16,364
納骨堂	271	265	268	280	290

注) 興行場は臨時を除く。クリーニング所は無店舗取次店を除く。
資料 県生活衛生課「生活衛生課業務資料」

112 労働災害死傷者数

単位：人

年 次	総 数		# 製 造 業		# 鉱 業		# 建 設 業	
	死 者	負 傷 者	死 者	負 傷 者	死 者	負 傷 者	死 者	負 傷 者
令和元年	9	1,580	2	353	1	7	4	205
2	13	1,717	5	344	-	5	4	224
3	9	1,791	-	309	-	2	7	236
4	4	1,634	1	329	-	3	-	225
5	11	1,579	3	290	-	2	5	210

資料 長崎労働局「労働災害発生状況」

113 雇用保険給付状況

単位：件、人、千円

年 度	一 般					日 雇	
	離職票提出件数	受給資格決定件数	初回受給者数	1) 受給者実人員	1) 支給金額	受給者実人員	2) 支給金額
令和元年度	-	18,917	14,137	5,106	6,657,406	1	387
2	-	18,621	15,197	5,656	7,545,468	-	92
3	-	17,787	14,613	5,337	7,217,949	1	480
4	-	17,959	14,488	5,478	7,767,981	1	278
5	-	17,700	14,577	5,504	7,941,035	1	113

1) 一般求職者の基本手当、技能取得手当、傷病手当及び寄宿手当の合計。

2) 普通給付と特例給付の合計。

資料 厚生労働省「雇用保険事業年報」